



昨年度、全国的にツキノワグマ(クマ)の出没と人身被害が相次ぎました。村内では、目撃・出没が確認されましたが、幸いにも人的被害は発生しませんでした。新緑の季節を迎え、クマの活動が本格化する季節です。ご自身の安全を守るためにも、十分にご注意ください。

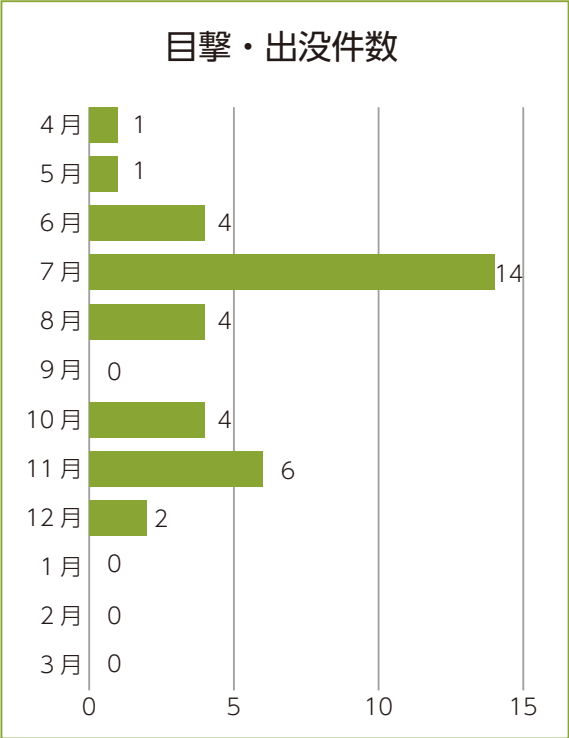
▶ 問合せ 産業課産業振興係 ☎ 25-3436

## 寄せられた目撃・出没件数

令和7年度の  
目撃・出没件数は、  
**36件**



昨年度、村内でクマの目撃・出没が確認された件数は36件でした。冬眠から覚めた4月から増え始め、7月になるとひと月で14件もの報告が寄せられました。最近では、居住エリア近郊でも目撃・出没情報が寄せられていますので、十分な注意が必要です。





# 今すぐできる対策を！ クマによるトラブルを防ぐポイント

クマによる被害が県内でも多発し、今や誰もが日常生活の中でクマへの対策をする必要があります。「クマに出会わないために」、「クマを寄せ付けない」、「もし出会ってしまったら・・・」。クマによるトラブルを防ぐ3つのポイントをお知らせします。

## point 1

### クマに出会わないために

クマは、本来臆病で警戒心が強い性格です。遭遇しないようクマ除けの鈴を持ち歩くなど、**人の存在を知らせることが大切**です。

- ・鈴やラジオなど、音の出るものを必ず携帯し、クマに存在を知らせる
- ・朝や夕方などクマの行動が活発になる時間帯の作業や活動は特に注意する
- ・できる限り単独行動は避けて行動する
- ・山林に隣接する農地や作業場所の草刈りを行い、クマの隠れ場所を作らない
- ・村でもトウモロコシの食害が毎年発生しているため、収穫時期は特に注意する

## point 3

### もし、出会ってしまったら・・・

本来臆病なクマも、人と突然出会うと驚いて襲ってくる場合があります。もし、出会ってしまったらクマを刺激しないよう冷静に行動してください。

- ・決して近づかず、大声を出したり、背を向けて走らず、落ち着いてゆっくり後退しましょう
- ・クマを目撃した場合は、速やかに役場または警察へ連絡してください
- ・クマが接近、襲ってきた場合は、建物や車の中へ避難してください
- ・避難が間に合わない場合は、うつ伏せになり、首の後ろで両手を組んで防御姿勢を取りましょう

## point 2

### クマを寄せ付けない

農作物や実のなる庭木、生ゴミもクマの食料になります。簡単に食料を得られることを覚えてしまったクマは、集落に通うようになってしまいます。

- ・農作物の廃棄物や残渣は適切に処理する
- ・果樹(特に柿など)は実をつけたまま放置しない
- ・収穫物の収納庫には鍵をかけるなど、侵入防止策を講じる
- ・ガソリンなどの揮発性物質もクマを呼び込む原因になるため、保管場所に注意する



### 覚えておきたい 防御姿勢

クマの攻撃は人間の頭部に集中する傾向があります。襲われそうになったとき、撃退スプレーなどがない場合は致命傷や大ケガを防ぐために、イラストのような防御姿勢を取りましょう。



### みんなでクマ被害を防ぎましょう

クマによる人身被害は、「誘わない」、「近づかない」、「知らせる」ことで多くを防ぐことができます。地域の皆さん一人ひとりの意識と行動が、安全な生活環境の維持につながります。

自然を楽しみ、農作業に励むこの季節、安全第一でお過ごしください。

